

倉敷都市圏版

Kurashiki Area

二酸化炭素(CO₂)排出抑制のため経済産業省が推進する「どんぐりポイント」制度に参加している倉敷市環境学習センター(同市水島東千鳥町)は、市内の団

体、企業から提供されたポイントを望遠鏡に交換した。6日の野鳥観察会でお披露目。子どもたちの環境学習に活用した。(岸本渉)

倉敷・環境学習センター

どんぐりポイント提供受け



望遠鏡に交換 お披露目

台や子ども向けのイベントが楽しめる毎月第2日曜開催の「桃太郎市」が8日で1周年を迎える。家族連れを中心に人気を集め、新たにぎわいを生んでい

型商業施設・イオンモール岡山開業を控え、危機感を強めた同商店街の商店主らがプロジェクトチームを組織し、商店街の魅力を発信しようとして昨年3月に

地産地消と子どもが楽しめる企画だ。飲食・販売ブースでは県産の無農薬野菜などを並べ、オリジナル商品として、これまでに県産のキビ粉使用の団子が

入ったユニークなききりてきた。子ども対象の体験イベントも月替わりで企画している。毎回2000〜15



野鳥観察会で園児活用

どんぐりポイントと交換した望遠鏡で野鳥を観察する園児たち

同制度は、事業活動に伴うCO₂の排出量を削減したと認められた協賛企業の製品を購入したり、サービスを利するとポイントが付与。ポイントは環境活動を行っていている団体に提供でき、団体はエコ製品や環境学習用品に交換するなどして活動に役立てる。

市内では廃棄物処理再生業のNIK環境(同市児島上の町)が協賛企業になっており、空き缶や古紙を持ち込むとポイントを付与。ポイントの提供先

中山運動公園(同市児島小川)で開いた観察会には、家庭から持ち寄った資源ごみをNIK環境に引き取ってもらいポイントを集めている郷内幼稚園(同市北柳町、山陽新聞社さん太ギャラリーで開かれている。8日まで。

に認定されている同センターには本年度、市内の町内会や企業計14社・団体から寄せられ、望遠鏡1台と交換した。

同センターは定期的に観察会を開き、望遠鏡を活用する。

「万葉集」テーマに40点

倉敷のフリーレース作品展



日本最古の和歌集「万葉集」をテーマに、イラストやドレッシング、ストールなど40点取り組める展示。メインとなる

10年前か

め、山陽新

プラザで

る大河さん

取り組める

い」とフリ

装飾や包装に用いる

ひも状のリボン

をミ

シンでつなぎ

合わせ

た布地「フリー

レー

ス」の作家大河

洋江

さん(61)倉敷

市中

島IIの作品展

が、岡山

市北区柳町、

山陽新

聞社さん太

ギャラリー

で開かれて

いる。8日

まで。

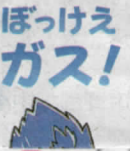
ピンクや紫

重ね合わせ

ほか、万葉

の衣装を

さん太
ギャラリー



ぼっけえ
ガス!